



Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)11月10日
 会長：増田 盛英
 幹事：高木 勝
 クラブ委員長：岩崎 道夫
 例会日：毎週木曜日PM12:30～
 会場：ヒルトン名古屋
 事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2009～2010年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーの未来はあなたの手の中に
 2009～2010年度
 RI会長 ジョン・ケニー

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

第1440回例会

～家族月間～

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2009年12月17日(木) 晴 第23回

第4回クラブフォーラム

司会：長坂邦雄副会場委員長
 斉唱：「それこそロータリー」

会長挨拶

増田盛英会長

皆さんこんにちは。
 本日の食事は、馬場会場委員長の計らいで天井です。冷めてしまうとイケませんのでどうぞ先にお食事をとってください。



それでは報告と挨拶をさせていただきます。本日は、札幌手稲RCと福岡西RC訪問の報告をさせて頂き、挨拶に代えさせていただきます。

札幌手稲RC訪問報告：田中政雄副会長

札幌手稲RC訪問のご報告をさせていただきます。現在の手稲RCの会員数は37名で、そのうち女性が2名とのことです。12月12日(土)の例会に、高木幹事・平野親睦活動委員長・高須30周年国内友好クラブ担当と私の4名で出席させて頂き、2010年5月20日(木)に30周年記念例会を開催致しますことを報告し、例会終了後、手稲RC福尾会長・宇野幹事他5名の方々と話し合いをさせて頂きました。



瑞穂RCの記念例会の詳細については後日ご連絡をさせて頂くことや、私たちの例会に訪問される貴会員さんのお名前及びスケジュール等もわかればご連絡頂きますようにお願い致しました。

札幌手稲RCの40周年の記念例会のお話も聞いてまいりました。会場の都合により2010年6月24日(木)に創立記念例会が開催されます。残念ながら私たちの下期納会の例会日と重なりますので、会長及び幹事は出席できませんが、私たち、参加して頂ける会員の方々にお声を掛け伺いさせていただきます。また、出席者名簿は後日、ご連絡を取らせて頂きますとお返事してまいりました。なお、当日の夜には素晴らしい日本料理をごちそうになってまいりました。



福岡西RC訪問報告：増田盛英会長

それでは福岡西RCの報告を致します。12月12日に高木幹事・稲葉クラブ奉仕委員長・平野親睦活動委員長・30周年国内友好クラブ担当の高須さん、そして私の5名で訪問してまいりました。

福岡西RCさんは、年末の忘年家族懇親会でした。

例会前の16時30分から、先方の小宮山会長・上野副会長・森野幹事・福永姉妹クラブ委員長と懇談会を開いて頂き、当方の30周年式典への出席要請をお願いしてまいりました。「ぜひ行かせてもらう」と言うことでした。和気藹々の内に他の話もさせて頂き、色々勉強させてもらいながら有意義な時を過ごすことができました。

例会は17時30分から、懇親会は17時45分から始まりました。出席者は、132名の会員のうち103名、そしてご家族は、94歳で最年長の後藤長兵衛さんのご家族をはじめ何と85名の出席、その他に米山奨学生、財団関係、RACの会員を含め211名の大懇親会でした。

アトラクションとして最初にフルート演奏があり、それから後藤長兵衛さんのご発声で乾杯。アトラクションは他にも小宮山会長が指揮をとる恒例の同好会によるコーラス、元宝塚女優の歌、地元のプロ歌手の歌など盛り沢山でした。福引き抽選会があり、稲葉さん・高須さん・平野さんには素晴らしい賞品が当たりました。高木幹事と私は当たりませんでした。帰るときに別の商品を頂きました。驚いたのは、この商品の提供者が全て会員の方だと言うことです。

終わりがけに、私も5名も壇上に上がり、私からお礼を兼ねて挨拶をさせて頂きました。時計を見ると21時を過ぎており、3時間半以上にもなる長丁場でしたが、お帰りになる方は殆どなく最後まで盛大で明るく愉快で飽きることのない懇親会でありました。そして「手に手つないで」を2番まで歌い、最後に森野幹事が「博多手一本」の締めでお開きになりました。博多手一本とは「よー シャン シャン まひとつしょ シャンシャン 祝うて三度 シャンシャン シャン」という非常に楽しいもので、お祝いの時にやるものだそうです。

福岡西RCさんは1956年5月の創立で、当クラブより24年も先輩クラブだけあり、さすがに「ロータリーの心と原点」サブタイトルに「Back To Basics・基本に返ろう」の本を自主出版されておられます。RI2700地区広畑富雄パストガバナーの出身クラブで、ロータリーに対する思いと言うか、何か経験の差を感じた次第であります。幸い友好クラブであります。これからも良いところは、どんどん参考にして取り入れて行き、更に友好を深めていきたいクラブだと感じました。



ポリオ寄付感謝状



国際ロータリーより、2008～2009年度ポリオ寄付感謝状を頂きました。

出席報告

八木沢幹夫出席委員

会員69名 出席48名 (出席計算人数53名)

出席率 80% 12月10日は補填により 93.2%

幹事報告

高木 勝幹事

- ・本日は第4回クラブフォーラム(年次総会)です。
- ・本日13時35分よりヒルトン名古屋4階「桜花の間」において第4回30周年記念実行委員会を開催致します。
- ・次週12月24日(木)テレビア14階「ホテルオークラレストラン 光の間」にて上期納会を開催致します。
- ・館健吾さんの追悼ウィークリーをメールボックスにお配り致しました。
- ・2010年3月15日(日)に第21回日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会が沖縄において開催されます。締切は2010年2月12日(金)です。詳細は事務局にお尋ねください。
- ・事務局の冬期休暇は2009年12月28日(月)～2010年1月4日(月)です。1月5日(火)より通常業務となります。尚、緊急の場合は緊急連絡網に従って連絡させていただきます。
- ・先週の家族会で忘れ物がありました。心当たりの方はお申し出ください。

ニコボックス

八木沢幹夫ニコボックス委員

- ・クリスマス家族会を欠席し失礼致しました。その間、ベルリンにて本物のクリスマスに出会ってきました。キリスト教国のそれは市民をあげて祝っていることを実感しました。 **天野 正明さん**
- ・札幌手稲RC、福岡西RCに30周年のPRに行っていました。 **高木 勝さん**
- ・12月14日(月)、15日(火)と福岡西RCへ増田会長、高木幹事他と30周年キャンペーンのため訪問してきました。楽しい家族会で大いに勉強になりました。例会前に「クラブ例会の運営」についてのディスカッションがあり有益でした。増田会長、高須さん大変お世話になりました。 **稲葉 徹さん**
- ・寒い日が続きます。体に気を付けましょう。 **岩本 成郎さん**
- ・福岡西RCへ30周年のPRに行っていました。田中政雄さん、高須洋志さん、稲葉徹さん、高木勝さん、平野好道さん、大変ご苦労様でした。 **増田 盛英さん**
- ・昨日はゴルフ会の皆様に大変お世話になりました。 **鈴木 淑久さん**
- ・欠席が続きました。 **吉木 洋二さん**
- ・昨日はゴルフ部総会で鈴木さんに大変お世話になりました。 **松岡 道弘さん**
- ・年末は家内の誕生日です。 **田中 隆義さん**

第4回クラブフォーラム(年次総会)

議長:増田盛英会長 進行:高木 勝幹事

次年度の理事・役員案について

次年度の理事・役員案が読み上げられ、審議後満場一致で承認されました。

2010～2011年度クラブ役員理事構成			
会 長	田中 隆義	役 員	
副 会 長	平野 哲 始 郎	役 員	
会 長 エ レ ク ト	高須 洋志	役 員	
直 前 会 長	増田 盛英		
幹 事	加納 裕	役 員	
会 計	長瀬 憲 八 郎	役 員	
S ・ A ・ A	松井 善 則	役 員	
副 幹 事	馬場 将 嘉		
ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	天野 正 明	理 事	
職 業 奉 仕 委 員 長	松岡 道 弘	理 事	
社 会 奉 仕 委 員 長 (奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト)	平野 好 道	理 事	
国 際 奉 仕 委 員 長	市岡 正 蔵	理 事	
会 員 選 考 委 員 長	高木 勝	理 事	
親 睦 活 動 委 員 長	入山 治 樹	理 事	
新 世 代	田口 豊	理 事	
ロ ー タ ー ア ク ト 委 員 長	堀 慎 治	理 事	
会 場 委 員 長	岩田 修 司	理 事	
R 財 団 委 員 長	長坂 邦 雄	理 事	
長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	野崎 洋 二	理 事	
地 区 大 会 実 行 委 員 長	高村 博 三	理 事	
2009～2010年度追加組織			
09～10地区大会準備委員長	高村 博 三		



2010～11年度 理事・役員

2010～2011年度会長挨拶:田中隆義次年度会長



仕事の関係上、木曜日と日曜日以外はロータリー活動ができないのですが、その部分は副会長にお任せするという事で会長を引き受けさせていただきました。副会長の平野哲始郎さんには非常にご迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願い致します。今年度の30周年記念式典が終われば来年は何もないと安心していたのですが、2011年に当クラブが地区大会を担当するという事でその準備が大変かと思っております。地区大会実行委員長の高村さんを中心に、会員全員の方にご協力いただきながら1年間準備し、来年の高須さんにバトンタッチしたいと考えています。是非ご協力ください。まだ半年あるというのともう半年しかないという心境なのですが、この半年間健康に気を付けて下準備をしたいと思っております。役員・理事の方と共に一年頑張りますのでよろしくお願い致します。

上期反省会

クラブ奉仕委員会:稲葉 徹委員長

順調に計画を遂行しており、上期に5回の委員会を開催致しました。また、3月18日に開催されるI.D.M.につきましても、案はほぼ出来上がりしましたのできちんと実施できると思います。

出席・ニコボックス委員会:松岡道弘委員長

上期は皆様ご協力ありがとうございました。

ニコボックスはまだ目標を達成しておりませんが、下期に頑張りたいと思っております。

出席は、ガバナー月信にもありますように100%のクラブがたくさんある中、名古屋瑞穂RCはなかなか達成できておりません。皆さん誘い合って、100%出席いただけるようご協力お願い致します。

職業分類・会員選考委員会:田口 豊委員長

上期はおかげさまで1人の入会推薦候補者が出ました。過日、松井R情報委員長と私とで職場訪問・面接をして委員会で報告しました。理事会でも承認いただき、恐らく来年の第一例会には入会されるかと思えます。職業分類は証券業ということです。入会された際にはよろしくお願い致します。

クラブ広報委員会:伊藤 豪副委員長

ウィークリーは特に問題なく進んでおります。ホームページにつきましても更新しておりますので皆さん一度ホームページにお立ち寄りいただきたいと思います。

親睦活動委員会:平野好道委員長

これまでに2回親睦例会を開催致しました。1回目はディスコ風の、いつもとは違う雰囲気をお楽しみいただきました。2回目は先週のクリスマス家族会で、会長の提案されたおいしい食事を用意させていただきました。他にも皆さんのアイデアを取り入れ、楽しい会になったのではないかと思います。来週の上期納会は若い方たちの企画です。また皆さんのご意見やご要望があればお聞かせ下さい。

プログラム委員会:入山治樹委員長

各委員長の皆様や地区出向者の皆様に卓話をお願いし、スケジュール通り進めることができました。この場を借りてお礼申し上げます。

今回新しい企画として始めた在籍5年未満の会員の方と先輩アドバイザーによる卓話を都合4回行うことが出来ました。色々な意見を聞くことができ、私としては大変有意義なものであったように思います。下期半年も皆様のご協力をよろしくおねがいします。

R情報委員会:松井善則委員長

今までは「ロータリーの友」の関係のある部分を報告しておりましたが、来年新しい方が入会されるということですのでしっかり教育し、立派な会員になっていただけるよう努めたいと思えます。是非たくさんの方に入会していただきたいと思いますのでよろしくおねがいします。

会場委員会:馬場將嘉委員長

世代を超えて親睦を深めていただきたいと思いますし、月1回、誕生月と干支で座席を振り分けさせていただいております。食事

もなるべく楽しんでいただけるよう月1回季節的なものを用意しております。秋にマツタケをという話があったのですが予算的に少し足りなくキノコご飯になってしまいました。また検討したいと思えます。また、空調につきましてはホテルと相談しなるべく快適にお過ごしいただけるよう努めておりますが、なかなか対応しきれません。寒い場合はホテルマンにおっしゃっていただければ膝掛けをご用意します。

職業奉仕委員会:岩田修司委員長

10月の職業奉仕月間に職業奉仕の卓話と職場例会をさせていただきます。下期には地区功労者の表彰が残っております。すでに皆さんにお願いしておりますが、もし心当たりの方がみえましたらご連絡いただくとありがたく思います。

社会奉仕委員会:天野正明副委員長

4RCで名古屋市南養護学校へ20万円を寄付致しました。8月19日には第1回社会奉仕委員長会議が開催され出席しました。10月6日には2760地区のクラブ社会奉仕委員長会議が開催され出席しました。

環境保全委員会:吉木洋二委員

入江理委員長が今日ご欠席ということでFAXをいただいております。10月23日に2760地区第1回環境保全委員長会議が開催され出席して参りました。その時の講演は「生物多様性の保全と開発について」と題して行われました。また各RCの環境保全活動の実態と報告があり、現在それを参考にしながら当クラブの具体的な活動内容を決定し後半に実施していきたいと思えます。また、環境保全のテーマがあまりにも広いために絞りきれないでいるのが現状です。

新世代・ローターアクト委員会:西本 哲委員長

新世代では、去る11月14、15日に岡崎青年の家にて第18回ライラセミナーが開催されました。毎年熱田神宮さんにご協力いただき、ボーイスカウトから1名ガールスカウトから1名の計2名を派遣しております。私と長瀬副委員長とで出席し、無事終了致しました。

ローターアクトでは11月28日に招待行事が開催され、土曜日にもかかわらず田中副会長、高木幹事はじめ7名の方にご出席いただきました。どうもありがとうございました。また、3月14、15日に全国ローターアクト研修会が開催されます。その節にはまたご協力をいただくことになるかと思えますが、どうぞよろしくおねがい致します。

国際奉仕委員会:堀 慎治委員長

11月に台北延平RCに総勢10名で訪問し、来年1月のホームステイ・3月の台北延平40周年記念事業・当クラブの30周年記念について意見交換をして参りました。来月1月20日から台北延平ファミリーの方が10名、台北延平RC会員の方が4名おみえになりますので現在はその準備をしております。

R財団委員会:佐藤一郎委員長

上期の報告としましてはR財団月間の11月に地区R財団委員長の深谷友尋氏をお迎えし、R財団についてというテーマで卓話をしていただきました。皆さんのR財団に対する理解が深まったかと思っております。今年度は創立30周年ですので、また寄付のお声をかけさせていただくかと思えます。ご協力お願い致します。

米山奨学委員会: 渡辺喜代彦委員長

上期はおおむね計画通りに進んでおります。地区の行事にもできるだけ参加させていただいております。

長期ビジョン委員会: 高村博三委員長

長期ビジョン委員会というのは幅があり奥行きが深い委員会でございます。答えがでるのが何十年か先になるものもありますし、すぐ答えを出してもそれがなかなか軌道に乗らないものもあり、てんやわんやであります。

将来名古屋瑞穂RCをどのような形にするのかということにつきましては毎回皆さんにご相談させていただいておりますが、クラブ内だけでも意見がバラバラなのが現状です。今の雰囲気が良いという方もみえますが、先程の会長の挨拶にございました福岡西RCの話をご参考にして、より名古屋瑞穂RCを活性化できたらと思っております。結論ができましたら皆さんに報告をと思っておりますが、今試行錯誤の途中であり、1年間ではとてもやり切れるものではありません。しかし数年後にはきっと良い結果が出るだろうと思っております。

30周年記念実行委員会: 本多清治委員長

30周年記念事業につきましては着々と準備をしており、月1回は委員会を開催しております。4月8日にだいたいの基本計画ができあがりますのでその日の卓話の時間に、会員の皆様に実行計画と担当していただく役割を発表したいと思います。ぜひとも全員参加で30周年記念を盛り上げていただきますようよろしくお願い致します。

地区新世代委員会: 遠山堯郎委員長

来年から青少年交換委員会が正式に新世代委員会に統括されるということで、どうやって運営していくべきかと悩んでいるところです。対象年齢は14～19歳です。手続要覧にも新世代を入れることが望ましいと書かれていましたので、いい形になったのではないのでしょうか。これからの対処法を考えていきたいと思っております。

地区RAC委員会: 高須洋志副委員長

名古屋熱田RACは我々のクラブが支援しておりますが、地区内には全部で8つRACがあります。地区の仕事としましては各クラブの会長・幹事に集まっていただいて地区内全体の事業計画を行うことです。先程西本哲さんのお話に出ました全国ローターアクト研修会というのは地区が受け持っている仕事で、その準備作業をローターアクトの会長や幹事会のメンバーが進めております。私たちはそれを統括する委員会としてその行事に関与しております。

この先地区の行事として用意されているのは、3月に開催される全国ローターアクト研修会の対応、4月に開催されるローターアクトの地区協議会があります。これはRCの地区協議会に相当するものです。5月に地区年次大会が開催され、それで委員会の1年の行事を終わります。

地区クラブ奉仕委員会: 天野正明委員

9月9日に2760地区のクラブ奉仕委員長会議が開催されました。テーマは哲学について勉強しようということでバスターガバナーやガバナー補佐の錚々たるメンバーを講師に迎え、勉強させていただきました。

ロータリーワールド

2004年スリランカの津波の悲劇から生まれた教育の勝利

今、スリランカでは、悲劇から生まれた5年計画が多大な成果とともに完遂されようとしています。40,000人近い死者を出した2004年12月の津波後



間もなく、第3220地区(スリランカ)がスタートした学校復興プロジェクトを通じて、22校目の学校が建設されました。

このプロジェクトで建設された学校には、今日、11,000名の生徒が在籍していると、プロジェクト運営委員長を務めるK.R.ラビンドランRI理事は言います。「生徒たちは、こんなに立派な学校ができるとは夢にも思っていなかったもので、まるでオックスフォード大学やケンブリッジ大学にでも入学したかのような気分を味わっています」1,200万米ドルを投じたこのプロジェクトには、津波直後にロータリー財団によって設立された南アジア災害連帯基金を通じて、ロータリアンとロータリー・クラブから約182万ドルが寄せられました。

津波が襲ったときに地区ガバナーだったラッキー・ピエリス氏は、「スリランカのロータリー・クラブには識字プロジェクトを支援し続けてきた80年間の伝統がある」と語ります。「津波の被害を受ける前から、スリランカのクラブは教育部門に力を入れていました。社会の未来を担う子供たちに、学習環境を整えてやり、勉学を奨励すれば、大きな成果が期待できるからです」

通っていたアンバランゴダの学校が津波で全壊したというイメシャ・ウダリ・デ・ゾイザさんは、現在18歳。新しく建てられたランドンベ・カニシュタ・ヴィヤラヤ・スクールを晴れて卒業し、小児科医になることを目指して進学した彼女は、「卒業した学校は宮殿みたいに立派で、一生の思い出だ」と語ります。

「壊れることのないものを築こう」というプロジェクトのモットーは、スリランカの教育制度を恒久的に改善する目標を象徴するものです。しかし、優れたプロジェクトが必要に迫られて生まれることもよくあるとラビンドラン氏は述べます。

「ロータリー・クラブがやりたいプロジェクトを決めて実施するばかりではありません。このプロジェクトのように必要性に駆り立てられ、自分の責務、国への義務としてただ果たすのみということもあるのです」

学校復興プロジェクトの様子は、新ロータリアン・ビデオ・マガジン(RVM)の第5巻第1号でご覧いただけます。

例会のご案内

■本日の行事 12月24日(木) 上期納会

場 所: ホテルオークラ 光の間 テレビア14階
時 間: 18:00～20:00

■次週の予定 12月31日(木)

R規定に基づき休会

■次々週行事 1月7日(木) 創立記念総会

場 所: 熱田神宮会館
時 間: 17:30～19:30